

令和7年第3回大田市教育委員会定例会会議録

日 時：令和7年3月21日（金） 14時30分～15時05分

場 所：大田市役所 2階 第1会議室

出席委員：教育長 武田祐子

委 員 梶 伸光、仲野義文、岩谷律子、景山浩充、宮里陽子

欠席委員：なし

傍 聴 者：なし

事務局出席者：

森教育部長 縄総務課長 俵学校教育課長 山根学事・魅力化推進室長

岩谷社会教育課長 大門石見银山課長 後藤学校給食センター長

渊橋総務課長補佐（会議録作成者）

1. 開 会 （司会・進行 森 部長）

森 部長 令和7年第3回大田市教育委員会定例会を開催いたします。

2. 会議録の承認について

森 部長 令和7年第2回定例会会議録について、訂正等ございませんでしょうか。

委 員 （はい）

3. 教育長報告

森 部長 教育長報告に移ります。教育長お願いします。

教 育 長 （資料にて説明）

令和7年3月教育長報告

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
						石見銀山学講座
3	4	5	6	7	8	9
本会議:一般質問	本会議:一般質問	本会議:総括質疑	総務教育委員会	ALT帰国挨拶	大田西中学校卒業証書授与式	
		関西学院大 オンラインミーティング (関西学院大 木本教授 他)	第三中学校再編に関する協議			
10	11	12	13	14	15	16
	睡眠ZOOM会議 (広大 田村教授 他)		大田市総合教育会議 (あすてらす)	臨時校長会		
	市長表敬訪問(同席)			教職員人事異動(内示)		
17	18	19	20	21	22	23
銀山20周年記念事業 第2回実行委員会	議会最終日 あすてらす理事会	台湾オンライン交流(温泉津小)	春分の日	来客:大田市身体障がい 福祉協会 会長	教職員人事 新聞発表	
文化財保護審議会事前レク	令和6年度第2回島根かみあり 国スポ・金スポ大田市庁内準備 ・作業部会合同会議	森林学習打ち合わせ (温泉津まちづくりセンター)		定例教育委員会 (2階第1会議室)		
第三中学校再編保護者説明会		第33回青年大会意見交換会		教職員人事 記者発表		
24	25	26	27	28	29	30
政策企画会議	山村留学センター修園のつどい	中国地区ユネスコ協会(岡山)			石見銀山資料館バーチャル体験	おおだ未来づくり講演会 (大田市民センター)
資産形成セミナー(4階大講堂)						
31						
辞令交付式						

森 部長 以上、教育長報告でした。
ご質問等ありませんでしょうか。
委 員 (はい)

4. 議 事

森 部長 議第10号「大田市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則について」
総務課長、お願いします。

縄 課長 (資料により説明)
森 部長 意見等ございませんか。
委 員 (はい)

森 部長 議第11号「大田市立小・中学校の教職員の服務規則の一部を改正する規則について」
総務課長、お願いします。

縄 課長 (資料により説明)
森 部長 意見等ございませんか。
委 員 (はい)

森 部長 議第12号「大田市学校教育振興事業補助金交付要綱の一部改正について」
学校教育課長、お願いします。

俵 課長 (資料により説明)
森 部長 意見等ございませんか。

岩谷委員 小中学校の人権同和教育補助金について、補助事業者に小学校長会を加えたことについてです。これまでは中学校長会として申請し、小中学校で一緒に補助金を活用していましたが、今後は別々に申請するようになるということでしょうか。

山根室長 これまでは、中学校長会として申請されたものに小学校の内容が含まれている状態でした。しかしながら、小学校のことであれば小学校長、中学校のことであれば中学校長が申請者となったほうが良いということで、中学校長会に加え小学校長会でも申請ができるようにしました。また、「等」を加えることで小中学校全体の校長会としても申請できるようにしています。令和7年度からは、申請者と申請内容が合致していなければ交付決定ができないと内部的に言われており、今回整理をさせていただきました。

岩谷委員 補助対象となる事業や補助金額等に変更はないが、申請者のところだけを整理したということによろしいですか。

山根室長 そのとおりです。

森 部長 他に意見等はございませんか。

委 員 (はい)

森 部長 議第13号「大田市就学援助実施要綱の一部改正について」
学事・魅力化推進室長、お願いします。

山根室長 (資料により説明)

森 部長 新1年生は、申請理由を3番とした場合に必要な校長の意見の欄は該当がないということになると思います。

山根室長 申請理由が3番の場合は、6月に再度申請をしていただくことになります。

森 部長 再来年度からのシステムのことについても、補足説明をお願いします。

山根室長 システムの標準化と言っておりますが、就学援助の事務を全国的に同じシステムを使用して行う予定となっております。大田市でも、令和8年度からそのシステムを使うこととしています。これまでは、各担当がエクセルの表に1件ずつ手入力を行い、審査基準に基づいて認定作業を行っていましたが、この作業はかなりのボリュームがあります。住民票との一致確認や、所得の確認などで、かなり複雑な認定作業を行っているのですが、システムを標準化することによってそれらを簡素化しようという計画になっています。

森 部長 令和8年度にシステムを標準化することになりますと、今まで大田市で独自に行っていた5割支給などは廃止する方向で検討しています。このことについては、改めてお伝えしたいと考えております。

森 部長 議第14号「大田市石見銀山基金事業費補助金交付要綱の一部改正について」
石見銀山課長、お願いします。

大門課長 (資料により説明)

森 部長 建造物の外観を修理する際には国と県から補助金が出るのですが、残りの自己負担の部分に対して、市からは通常の保存事業の補助金と基金からの補助金の2つの補助金が存在していました。二重の補助金となると財政的にも厳しく、対外的な説明もつかないということから、社寺に限って認めていく方向で今回改めさせていただくものです。

補助金の割合についても説明をお願いします。

大門課長 伝建地区については、補助対象額の8割が補助されます。上限が8千万円です。1千万円の事業をすると8百万円の補助金が出ることになります。神社、仏閣につきましては、普通の民家に比べ補助対象経費がはるかに高額となりますので、2千万円、3千万円といった費用が必要になってきます。そのため、氏子や檀家の少ない神社やお寺などでは修理をすることができない状態が発生しています。そういった文化財をなんとか保存していこうということで、修理のハードルを少し下げるという目的で、基金事業として補助しようということが趣旨となっています。

森 部長
委 員 意見等ございませんか。
(はい)

森 部長 議第15号「大田市教育委員会就学義務の猶予又は免除の手続きに関する規則の制定について」
学校教育課長、お願いします。

俵 課長 (資料により説明)

森 部長 このような規則がなければ適正な事務を進めることができないということで、このたび制定するものです。県内ではこういう規則を持っているところは少ないです。

意見等ございませんか。

委 員 (はい)

5. 報 告

森 部長 続いて報告事項に移ります。
「3月大田市議会定例会における一般質問について」
(資料により説明)

仲野委員 (ギガスクール端末の) OSは何ですか。

森 部長 Windowsです。OSについては県内での統一を常々協議していましたが、結果的に県内では、自治体ごとにChromebookとWindowsとiPadの3通りに分かれて調達することになりました。今年度は、安来市がChromebookを導入されています。

6. 閉 会

森 部長 本日予定しておりました定例会としての議題、報告事項については以上でございます。

次回は、4月22日火曜日の午後に開催します。会場は追ってお知らせします。

第3回の大田市教育委員会定例会を終了させていただきます。

以上の会議録は、第3回の会議録として承認した。

令和7年5月22日

教育長 武田 祐子

委員 梶 伸光

委員 仲野 義文

委員 岩谷 律子

委員 景山 浩充

委員 宮里 陽子